

事業番号	05 06 27	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	不妊に悩む方への特定治療支援事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	保健・疾病対策課	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現			E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
		3 子育て支援体制の充実			実施期間	H16 ~	

1 事業の概要

目指す姿	妊娠・出産・育児を通じた子育て支援の一環として不妊治療の一部を助成し、安心して妊娠できる環境を整備することにより、出生数の増加を図る。						
現状	不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については、1回の治療費が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、これらの治療に要する費用の一部を助成している。						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】					
	県民との協働による実施：検討中	国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 母子保健医療対策等総合支援事業実施要綱、母子保健衛生費等国庫負担(補助)金交付要綱					
事業内容	① 成果目標(H25)						
	妊娠を望み、体外受精・顕微授精による治療を受けている夫婦に対し、その治療費の一部を補助する。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		不妊に悩む方への特定治療支援事業	補助金・交付金	特定不妊治療を実施した者に対し、治療費の一部を助成(1,952件)	239,550	251,676	332,130
			合計	239,550	251,676	332,130	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25		H26目標	
		当初予算	225,450	233,100	239,550	332,130			目標	成果		達成状況
		補正予算		22,010	46,453		不妊治療費助成件数	1,817	1,817	1,952	達成	2,563
		合計(A)	225,450	255,110	286,003	332,130						
	Aの財源	国庫支出金	112,725	116,550	112,122							
		県債										
		その他(基金繰入金)			31,943	147,375						
		一般財源	112,725	138,560	141,938	184,755						
	決算額(B)	214,927	255,110	251,676								
概算人件費	職員数(人)	3.50	3.50	3.50	3.50							
	概算人件費(C)	28,903	28,903	28,903	28,903							
	概算事業費(B(A)+C)	243,830	284,013	280,579	361,033							

目標に対する成果の状況	高額な不妊治療(体外受精及び顕微授精)の費用を一部助成することで、不妊治療を受けている方の経済的な負担を軽減し、安心して治療を受けられる環境を整備することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・平成26年度からは、初めて助成を受ける夫婦のうち妻の治療開始時の年齢が40歳未満の夫婦については、通算6回までの助成となり、年間助成回数制限、通算助成期間の制限がなくなる。 ・国の動向等を注視し、引き続き安心して特定不妊治療を受けられる環境の整備に努めていく。
--------------------	---